

第8回府中市自然環境調査員会議

日時 平成30年1月18日（木）午後6時～

場所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室

出席者 新井・石川・糸井・祝・後藤・佐川・多田・高家・野口（道）・野口（佑）・橋本・森田・山田委員 13名
欠席者 内藤委員 1名
事務局 前島課長・浦川課長補佐・高橋係長・尾池

議 題

1 自然環境調査について

- ・冬場に入り、植物・昆虫は観察種が少なくなった。野鳥に関しては、イカルやルリビタキなど、多くの種を観察できた。
- ・11月で現在の自然環境調査員会議は任期満了となるが、そこをめぐり過去の調査との比較等を行っていけばよいのではないかと。
- ・かつての府中市自然調査団が行った調査は市全体を対象に専門的な調査を行っており、今の武蔵台だけを行っている調査と比較は難しいと思う。
- ・今後の検討事案として、次の2点を上げる。
 - ① 武蔵台公園全体の管理計画の必要性。
全体のゾーニングとそのグループ毎の管理、伐採計画等が必要である。
 - ② 野草の生育が良好なブロックの管理。
下草刈り、外来種の撤去、消滅しつつある野草（ミズタマソウ、ミツバツチグリ、オオバノトンボソウなど）の保全方法を考え、管理計画に結びつけたいといいたい。
- ・武蔵台の地元の方と協力してやれば良いが、実際には難しい面もある。
- ・この調査員会議で指針のようなものをやれる範囲で作っていければよいのではないかと。
- ・野鳥調査では、1月の調査でハヤブサを確認した。実際にハヤブサが住める環境にあるかどうか、少し範囲を広げて調査をすることを検討している。
- ・昆虫調査は、小泉委員が逝去され今まで通りの同定作業をすることが困難である。調査に参加している見学者の方を委員として依頼できないか。

<事務局より>

- ・生物多様性地域戦略に基づき、東京農工大学に委託研究を行っており、武蔵台の管理計画についても検討していきたい。その際には現在行っている調査結果や委員の皆さんの意見等を取り入れていく予定なので、協力をお願いしたい。
- ・新たな委員を依頼することは考えていないが、見学者の方にも協力していただけるように、お願いしていく。同定作業については、できる範囲でやっていただきたい。

2 自然環境学習会について

(1) 日 時 平成30年2月20日（火）午後6時から
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室
内 容 「花蜂との蜜月」
講 師 東京農工大学大学院講師 井上 真紀氏

(2) 日 時 平成30年3月20日(火) 午後6時から
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室
内 容
講 師 東京農工大学大学院助教 吉田 智弘氏

<事務局より>

・生物多様性の保全に関して勉強する良い機会なので、ぜひご参加ください。

3 府中環境まつり2018について

実行委員の推薦 (佐川委員)

4 武蔵台小学校の総合的な学習の時間の支援について

(1) 日 時 平成30年2月8日(木)
午後1時30分から午後3時10分
場 所 武蔵台公園
内 容 清掃活動(看板撤去)

参加委員: 石川・糸井・佐川・後藤・野口(佑)・森田委員

(2) 日 時 平成30年2月22日(木)
午後1時30分から午後3時10分
場 所 武蔵台公園
内 容 啓発看板建て

参加委員: 新井・石川・糸井・佐川・野口(佑)・橋本・森田・山田委員

報 告

1 緑化講習会について

日 時 平成29年11月29日(水)
場 所 中央文化センター 府中公園
内 容 自然観察
身近な木の実や木の葉でリースを作ろう

- ・参加者全員から満足とのアンケート結果を得ることができ、良かった。
- ・木の実の在庫が少なくなっている。アカマツの実を見つけたら各自採取してください。

その他

- ・バス研修の日時については会長に一任することとする。
- ・ツバメの集団ねぐらについては、6月から野鳥クラブが観察を始めるが厳しい状態である。

<事務局より>

- ・「府中の環境－平成28年度報告書－」一部訂正のお願い。

次回の会議予定 日 時 平成30年3月22日(木) 午後6時～
場 所 府中駅北第2庁舎3階第2会議室